

MCS 税理士法人立川事務所通信

7月号 VOL. 191

MCS 税理士法人立川事務所

〒190-0023

立川市柴崎町 3-11-4 東京ロジテック千代田ビル 4 階

電話：042-595-7671 F A X：042-528-6949

<http://www.mcs-office.jp> mail:info@mcs-office.jp

相続専用 HP：<http://www.souzokushien110.com/>



えんまん

遺言相続支援センター

今年は昭和元年からちょうど 100 年目。激動の時代を経て令和の世を迎え、テクノロジーが生活を一変させても、人々の悩みや喜怒哀楽といった感情の機微はそう変わっていないように思います。進歩の速さの中で見失いがちな人間の本質的な部分に目を向けること。そこに、時代を超える知恵が宿るのかもしれない。

知っとこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識：【もしも確定申告を忘れたら？】

個人の確定申告は、前年分を翌年の 2 月 16 日から 3 月 15 日までにを行います。では確定申告を忘れた場合はどうなるのでしょうか。期限内の申告忘れには「還付申告」と「期限後申告」の 2 つがあります。会社員のよ



うに会社が年末調整を行い、医療費控除などのような年末調整の処理ができない税金を還付してもらう「還付申告」であれば、5 年さかのぼって申告ができます。一方、個人事業主が確定申告を忘れた場合は「期限後申告」になります。この場合は本来、納めなければならない税金の他に無申告加算税や延滞税がかかります。例えば、税務署の調査後に申告した場合には納付すべき税の 15%（一定以上の場合は異なります）が課されます。なお自主的に期限後申告をした場合は、無申告加算税が 5% に軽減され

れます。また何かの手違いなどで申告を忘れていたような場合には、無申告加算税が課されないこともあります。そのためには期限後 1 カ月以内に自主的に申告が行われていることなどの要件を満たす必要があります。

世界の偉人伝

今月の偉人：【オードリー・ヘプバーン】

オードリー・ヘプバーンはハリウッド黄金時代に活躍したベルギー生まれのイギリス人女優です。バレエの才能があり 10 代で舞台を経験します。その後、ブロードウェイの舞台『ジジ』の主役に抜擢、続いて映画『ローマの休日』のアン王女を演じ大ブレイクしました。『ティファニーで朝食を』など多くの映画に出演、ファッションアイコンとしても注目されました。晩年にはユニセフ親善大使を務め「エレガンスは色褪せない唯一の美」の言葉通り優雅な姿で世界を魅了した一生でした。

気軽に Let's 英会話

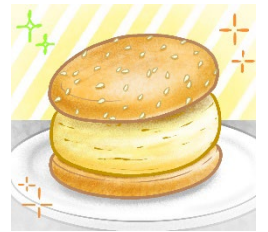
今月のキーワード：【紙幣】

二千元札は 2000 年 7 月に発行されました。もう四半世紀が経つのですね。「紙幣」は“bill” “note” “banknote” などといいます。「この紙幣を硬貨に両替してもらえますか？」は“Can you change this bill into coins?”、「ポンド紙幣にはチャールズ国王の肖像が描かれている」は“Pound notes feature the portrait of King Charles.”です。日本の紙幣はミツマタが原料の紙でできていますが、外国では高い耐久性などの利点がある「ポリマー紙幣」 “polymer banknotes” が増えています。



今月のトピック：【ドムドムバーガー】

ドムドムバーガーは日本最古のハンバーガーチェーンです。バーガーメニューは「厚焼きたまご」「春菊のから揚げ」などの個性派ぞろい。店舗限定や毎月発表の新メニューもおきて破りのオンパレードです。ロゴマークの象「どむぞうくん」のキャラクターグッズの人気により若い世代の認知も急上昇。絶滅危惧からの復活劇に目が離せません。



オ人の言葉

いつかできることは
すべて今日でもできる

フランスを代表する哲学者であるミシェル・ド・モンテーニュの言葉。昨日できたことは今日もできる。今日できたことは明日もできる。決着は、その日のうちに。

振り向けばあそこにも「商売のヒント」 ここにも

今月の商売のヒント：【心を動かす「ストーリー」の力】

昭和の高度成長期を代表する「三種の神器」といえば、白黒テレビ、電気洗濯機、電気冷蔵庫。夢の家電製品として多くの家庭が憧れていたのは、その機能性や利便性が豊かさを象徴していたからでしょう。何事も効率重視。すぐに「利益は？費用対効果は？」と問われた古き良き昭和の時代。しかしその効率重視の価値観は、今や大きく変わりました。モノと情報であふれかえった令和の時代に差別化を図るには、利便性や機能、価格競争だけではとても適いません。今どきのキーワードは「ストーリー」なのです。顧客の心に響くストーリーを、商品やサービスにどのようにしてまとわせるかが鍵となります。例えば、大阪府大阪市で数十年来ハンコの町工場を営ん



できた岡田商会在手がけた「ねこずかん」は、猫のイラストに名前を入れることができる印鑑で、累計13万本を超える売り上げを記録しています。ヒットの要因は単なる可愛らしさだけではありません。「わが家の愛しい猫の名前が印鑑になる」という個人的なストーリーが、猫好きの琴線に触れたようです。そこに湧き上がる温かい感情や懐かしい思い出が消費者の心に刺さったようです。「好き」をつくる町工場を自認している岡田商会のモットーは「義務を、遊びに。」小さな会社だからこそできる、顧客一人ひとりの感情に寄り添う視点がクチコミを呼び、熱烈なファンを生み出す原動力となっているのでしょう。モノがあふれかえる現代、人々の心を動かす「小さなストーリー」こそが、競争を勝ち抜くための最強の武器となる。岡田商会の挑戦は、その事実を私たちに教えてくれます。

トナリの本棚

【ファラオの密室】

第22回の「このミステリーがすごい！」大賞を受賞した、金融業界に身を置く白川尚史の小説。ミステリーと古代エジプトの世界観に引き込まれる一冊です。



ほうれん草がしなびてしまつたら、根元を少し切つて砂糖水に浸けておくとシャキツとした食感が戻ることがあります。ゆでるときは根元を少し切っておくと甘みが増します。また、ゆでたほうれん草を冷水で冷やす際に、少量の砂糖を加えると色鮮やかになります。

知恵袋
得する知恵袋